

多様性

を育む ダンス&美術 プロジェクト

障害のあるアーティストの発掘&育成、
ファシリテーター育成、及び発表の場づくり

このプロジェクトはさまざまな障害を持つ人達と共にお互いの創造性を触発しながら、ダンスや美術の作品づくりを実際に行っていきます。活動に参加しながら、どのように多様な参加者の表現活動をファシリテートしていくか、という方法も学んでいただくことも意図しています。今回はまず、絵画や造形などの美術ワークショップを先に紹介していきます。

近年、アールブリュットと称される障害などのある方々の生来の資質が現れた作品が注目を集めていますが、ここでは現代美術の手法を取り入れながら、参加者それぞれの個性を引き出す抽象画や造形作品を制作していきます。今年は、さらに、触覚をテーマにした活動も展開します。

日本の中では障害を持つ方々とのアート活動をファシリテートしていくための授業やワークショップはほとんどありません。この機会にご参加ください。

前期：8月～11月 後期：12月～3月
開催予定

■会場：北区文化芸術活動拠点 ココキタ
レジデンススペース 3階 3-D、他

文化庁委託事業

「令和2年度障害者による文化芸術活動推進事業（文化芸術による共生社会の推進を含む）」

主催：文化庁 クリエイティブ・アート実行委員会

共催：すさきまちかどざらりー（高知県）



美術



ワークショップ・スケジュール

障害を持つ人達と障害のない人達が互いの創造性を触発しながら作品制作を行うワークショップです。今年はいくつかの絵画、造形ワークショップとは別途に「ファシリテーション・ワークショップ」を実施します。また、視覚障害のある方々と聴覚者による「触覚とアート・ワークショップ」、触覚についてのトークも行います。

今回はコロナ予防対策を行います。

検温、消毒手洗いなどをして頂き、スペースも空けて三密を回避した形での開催にしています。

■ 定期ワークショップ 2020年8月～11月 (前期)

① 絵画ワークショップ

PAINTING

幼児から小学生、障害のある人達、絵画に興味のある大人達が一緒に作品づくりを行います。従来の写実的手法ではなく、絵筆以外にもローラーや竹べら、スポンジ、その他のさまざまな道具を使うことで生まれてくる面白いマチエールや型にとらわれない抽象的な新しい表現を創り出していきます。

■ 日時：10/10(土)、11/3(祝・火) 13:30～15:30

② 造形ワークショップ

CLAY ART

視覚に障害のある方々も含め、さまざまな障害のある人達と共に新しい造形の可能性を探ろうとするものです。主に粘土を使った造形活動ですが、粘土を切ったり、重ねたり、また、とがった道具で突いたりしながら、触覚をインスパイアするさまざまな作品制作を行います。

■ 日時：10/11(日)、11/8(日) 13:30～15:30

定期WS ■ 講師：西村 陽平

1947年京都市生まれ。1973年東京教育大学教育学部芸術学科卒業。1975年から1998年まで千葉県立千葉盲学校で図工を担当。視覚障害の子供たちに造形指導を行うとともに、自らも造形作家として活動。1977年には、日本陶芸展において外務大臣賞受賞。2018年3月まで日本女子大学児童学科教授。現在、日本女子大学名誉教授・美術家。

■ 参加費：障害のない人(全2回) … 9,000円 (1回参加) … 5,000円 (材料費込) 障害のある人(全2回) … 4,000円 (1回の単発参加) 2,500円

■ 定員：各回、障害のある人、ない人合わせて10人 ■ 会場：ココキタ

▼ 会場・交通アクセス

北区文化芸術活動拠点

ココキタ レジデンススペース

3階 3-D 〒114-0003 北区豊島5-3-13

■ アクセス：JR京浜東北線王子駅 / 東京メトロ南北線王子駅 / 都電王子駅前、都バス「豊島五丁目団地行」「宮城循環・西新井駅行」豊島五丁目団地下車 徒歩3分



■ ファシリテーション・ワークショップ

これは絵画、造形、それぞれのファシリテーションを学ぶためのものです。例えば、＜絵画 WS＞では、実際にどんな道具、手法で絵を描いていくのか、また、どのように講師である西村陽平氏が参加者を促していくかを、作品作りに参加してもらいながら学んで頂きます。また、＜造形 WS＞では、聴覚者はアイマスクをかけて、視覚のない状態で、モノに触り、触覚と視覚の違いを体験しつつ、粘土などの素材を用いて、作品制作を行います。各回、振り返りを行います。なお、意欲のある方には、その後、定期ワークショップに講師のアシスタントとして無料参加することができます。

■ 講師：西村 陽平

■ 日時：絵画 9/19(土) 13:30～15:30

造形 9/20(日) 13:30～15:30

各日 レクチャー&振り返り 15:45～16:30

■ 参加費：(材料費込)

聴覚者(全2回) … 9,000円 (1回参加) … 5,000円

視覚障害者を含む障害のある人(全2回) 4,000円 (1回参加) … 2,500円

■ 定員：各回、障害のある人、ない人合わせて10人 ■ 会場：ココキタ

■ 触覚とアートワークショップ (視覚障害者と聴覚者対象)

このシリーズは触覚を探求したり、また、触覚を生かして、どんな作品が作れるかにトライするワークショップです。また、触覚に関するトークも開催します。

① 現代美術に挑戦するワークショップ

現代美術はコンセプチュアル・アートとも言われ、様々なコンセプトと手法で作品が創られています。ここでは、視覚を使わず、触覚で表現し、鑑賞してもらう作品に挑戦します。参加者同士が話し合い、それぞれの作品の構想を固め、実際にさまざまな素材を使って作品をつくりまわす。

■ 講師：西村 陽平

■ 日時：10/24(土) - 25(日) 13:30～16:00

■ 参加費：聴覚者(全2回) … 9,000円 (1回参加) 5,000円 (材料費込) 視覚障害のある人(全2回) … 4,000円 (1回参加) 2,500円

■ 定員：聴覚者、視覚障害者 10名 ■ 会場：ココキタ

② 触覚を探求するワークショップ (仮称) & トーク (後期)

詳細未定。トークはライブ配信を行います。

■ 講師：渡邊 淳司 (NTTコミュニケーション科学基礎研究所 人間情報研究部 上席特別研究員)

伊藤 亜紗 (東京工業大学リベラルアーツ研究教育院准教授)

■ 日時：12/12(土) 開催予定

■ 会場：アーツ千代田 3331

▼ お申し込み方法

1. 予約

E-mailかファックスで下記1～8についてご記入の上、お申込みください。送信後3日以上返信の無い場合、メール(ファックス)が届いていない可能性がありますので、お電話ください。定員になり次第、締め切りとさせていただきます。

1. お名前(ふりがな付き)
2. ご住所
3. 電話番号
4. E-mail Address(ある方のみ)
5. 年齢
6. 職業(具体的に)
7. 障害の有無(障害のある方は、主催者が気を付けておくべきこと、伝えたいこと等をご記入ください)
8. 参加されるワークショップ名(ディスカッション名)とその日程を必ずお書きください。

<申込先> クリエイティブ・アート実行委員会

E-mail: Musekk@aol.com FAX: 03-6426-5183

〒107-0052 東京都港区赤坂 6-2-5 方米ビル 201

http://www.MuseKK.co.jp

<お問合せ> TEL: 03-6426-5182

2. お振り込み

予約後1週間以内に参加費をお振り込みください。

◆ 郵便局からのお振込 郵便振替 00140-5-725206

クリエイティブ・アート実行委員会

◆ 銀行からのお振込

ゆうちょ銀行 019 支店 当座預金 0725206

クリエイティブ・アート実行委員会

郵便局からお振込みの場合、振込用紙にはご住所・お名前・電話番号を正確にご記入ください。また通信欄には、参加されるワークショップ名(ディスカッション名)とその日程をご記入くださいますようお願いいたします。

3. ご案内の送付

お申込みいただいた参加者の皆様に順次、会場地図等のご案内をいたします。

4. キャンセルについて

お申し込み後、キャンセルされる場合は早急にご連絡ください。また、ワークショップ開催日1週間前より、日にちに依りてキャンセル料がかかりますのでご了承ください。

全国ワークショップ&展覧会スケジュール

◎ ワークショップ すさしまちかどギャラリー(高知県須崎市): 11月22日(日) / 群馬県前橋市(詳細未定)

* 地方ワークショップ、展覧会など決まり次第、情報をアップいたします。